



2021年8月期 第2四半期決算概要

株式会社 技研製作所

〈証券コード:6289〉

(1) 建設機械事業

- 国内の公共土木工事において本設工事に用いる杭材が、600mm幅U形鋼矢板から900mm幅ハット形鋼矢板へと移行。その杭材に適合したサイレントパイラー F 301-900の販売が好調。

(2) 圧入工事事業

- インプラント工法は、緊急性や重要性の高い災害復旧工事や防災・減災工事を中心に、海岸堤防や河川護岸、岸壁の改良や橋脚の耐震補強、道路の延伸・改良などに採用されており、その工事は順調に推移したが大型工事の減少により減収。

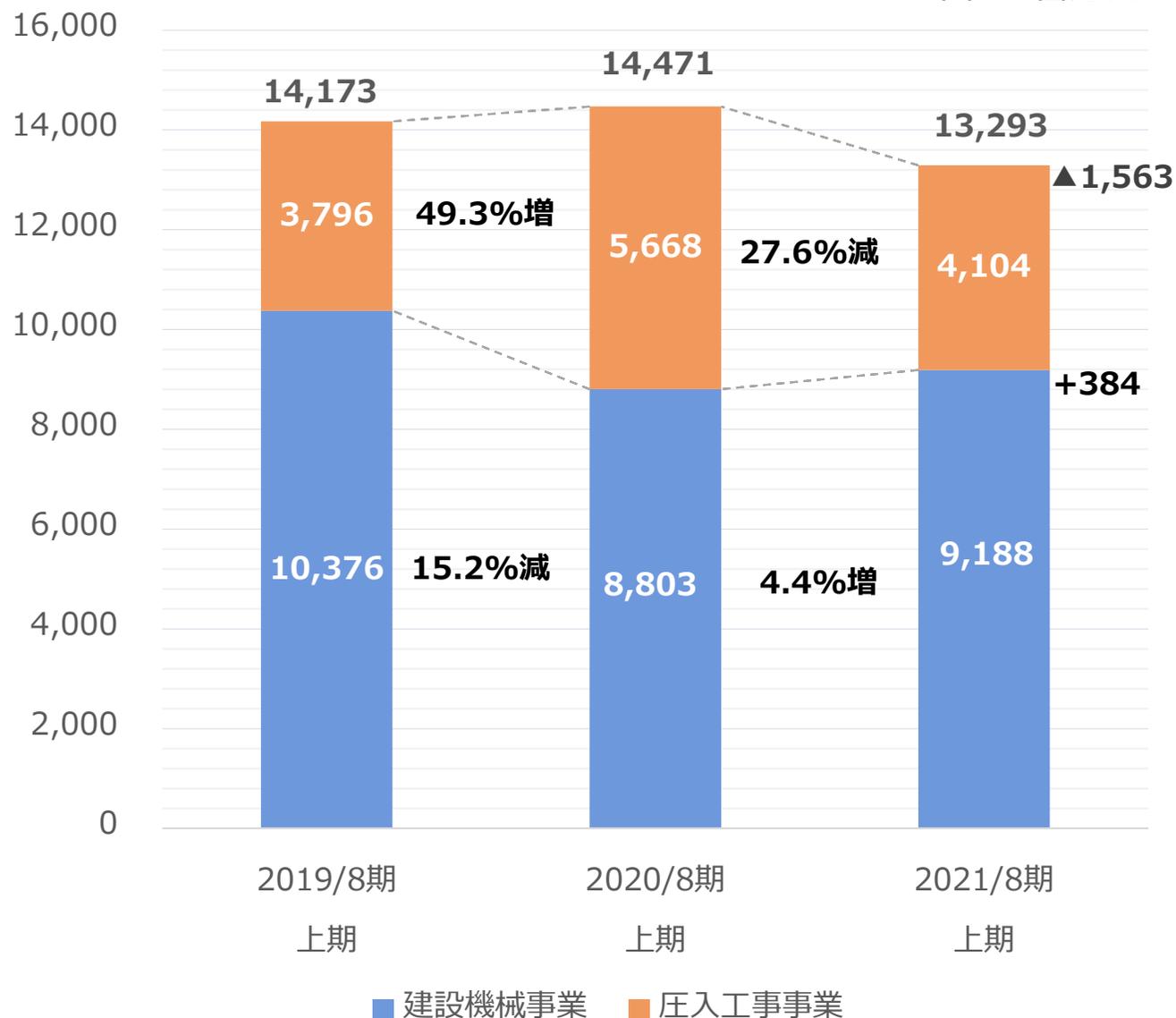
単位：百万円

	2019/8期		2020/8期		2021/8期	
	上期実績		上期実績	前年比	上期実績	前年比
売上高	14,173		14,471	+2.1%	13,293	▲8.1%
営業利益	3,209		2,491	▲22.4%	2,169	▲12.9%
経常利益	3,253		2,532	▲22.2%	2,220	▲12.3%
四半期純利益※	2,284		1,688	▲26.1%	1,446	▲14.3%
1株純利益	84.71円		61.88円	▲27.0%	52.85円	▲14.6%

※四半期純利益：親会社株主に帰属する四半期純利益

決算概要 – セグメント別売上推移

単位：百万円



◇ 建設機械事業 384百万円増

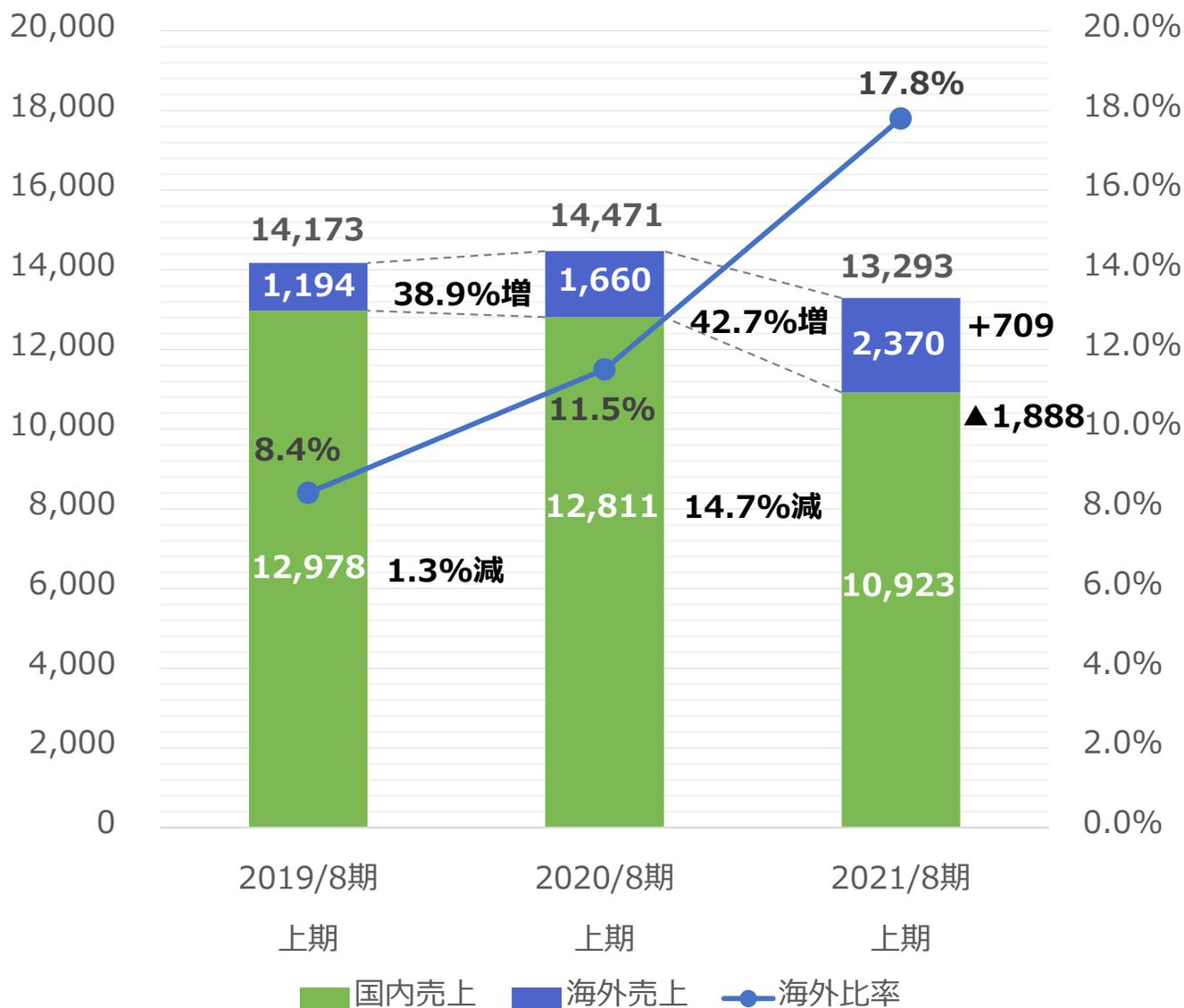
900mm幅ハット形鋼矢板に適合したF301-900の販売が増加。

◇ 圧入工事業 1,563百万円減

緊急性や重要性の高い防災・減災工事や災害復旧工事においてインプラント工法の採用は拡大しているが大型工事の減少により減収。

決算概要 – 国内・海外売上推移

単位：百万円



◇国内売上
1,888百万円減

圧入工事事業において大型工事の減少により売上減少。

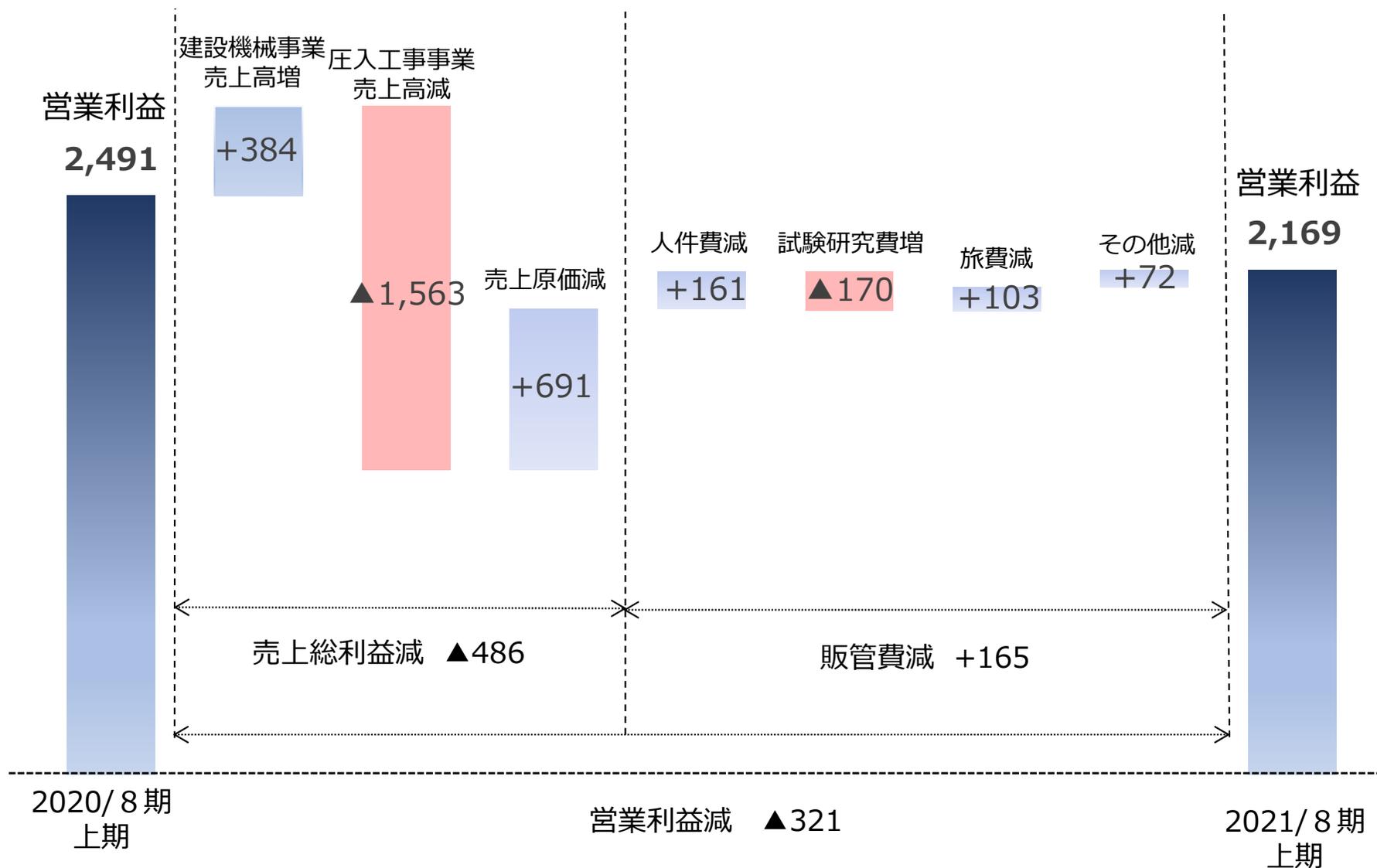
◇海外売上
709百万円増

北米・南米向け製品売上が増加。

決算概要 - 営業利益増減



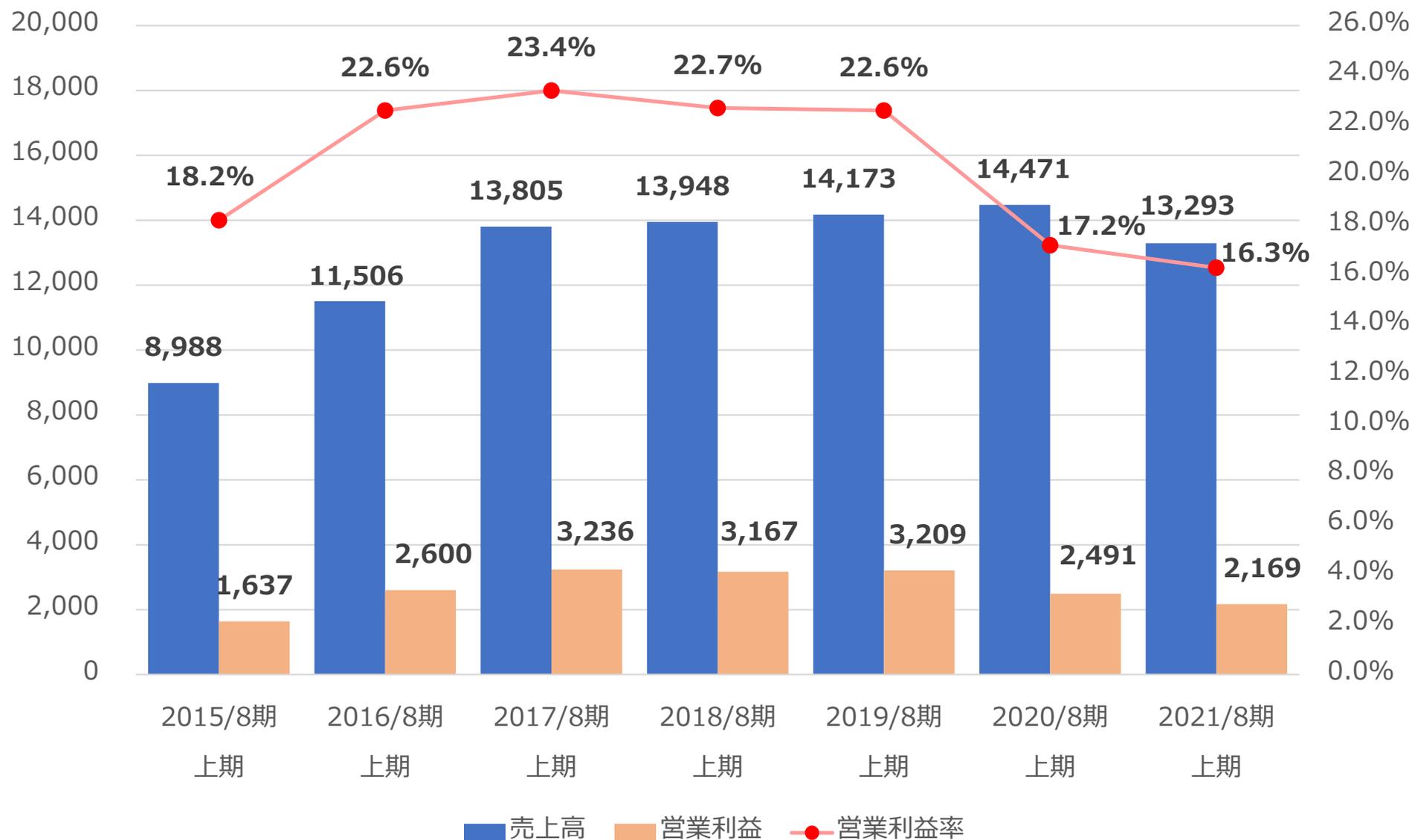
単位：百万円



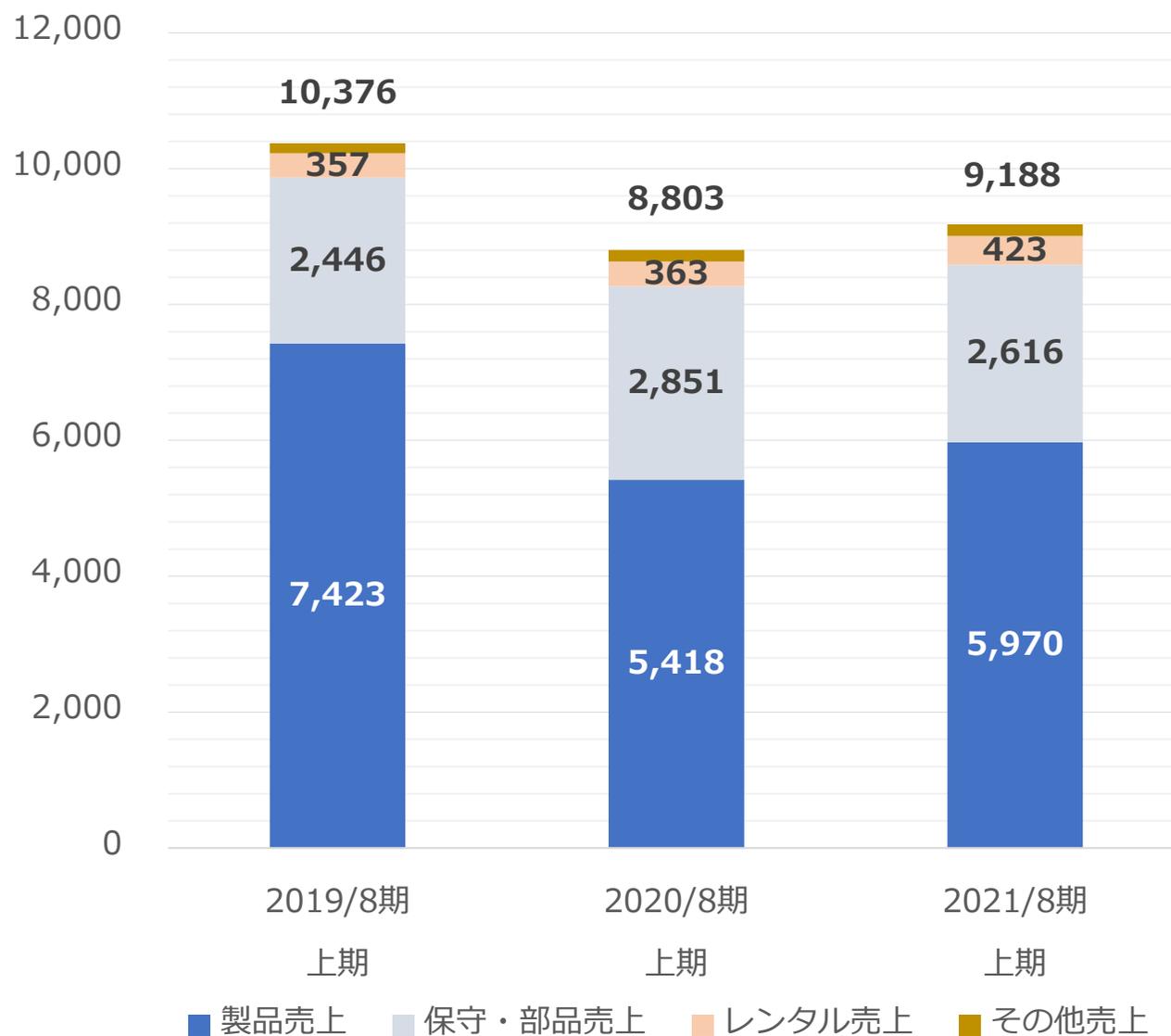
決算概要 – 営業利益率推移



単位：百万円



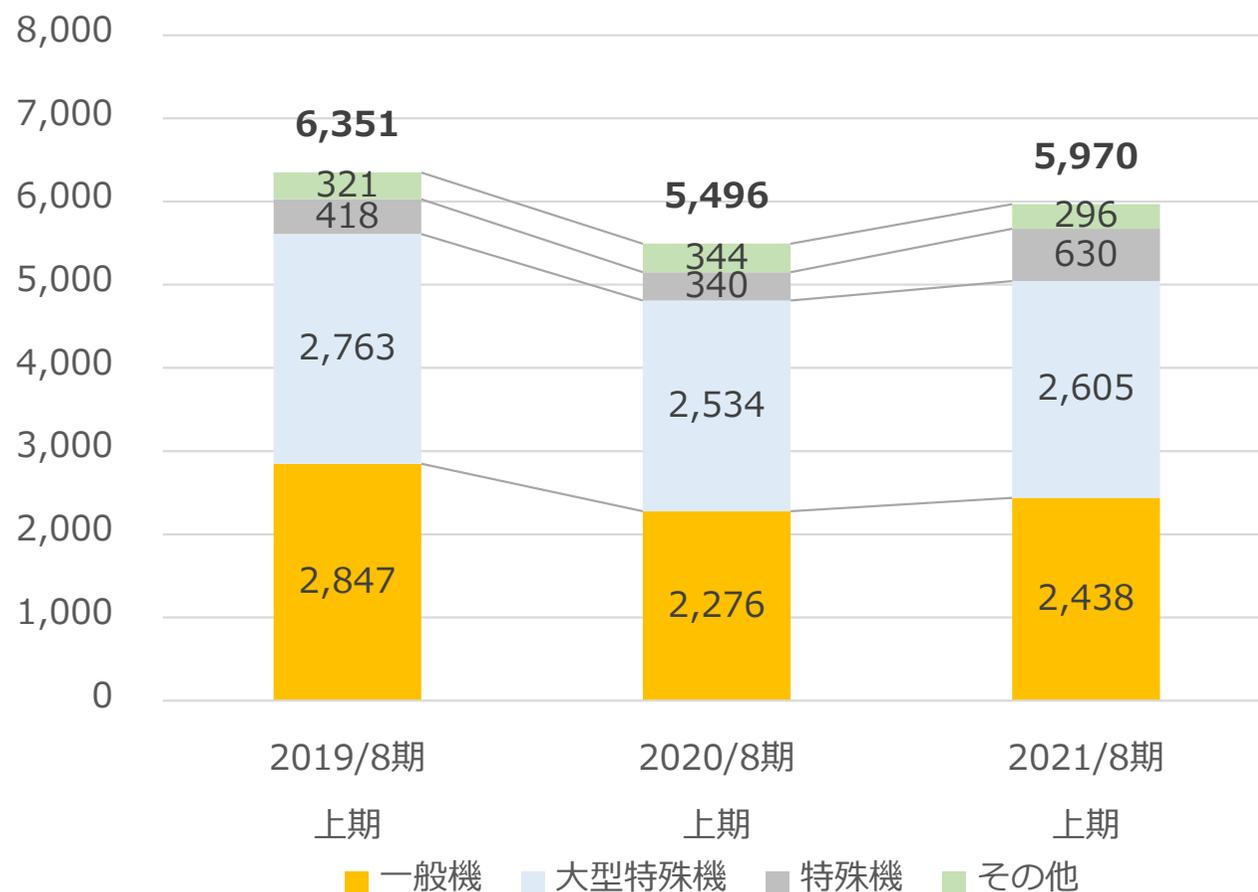
単位：百万円



900mm幅ハット形鋼矢板に適合したF301-900の販売の好調により製品販売が増加。

単位：百万円

製品区分別出荷額推移

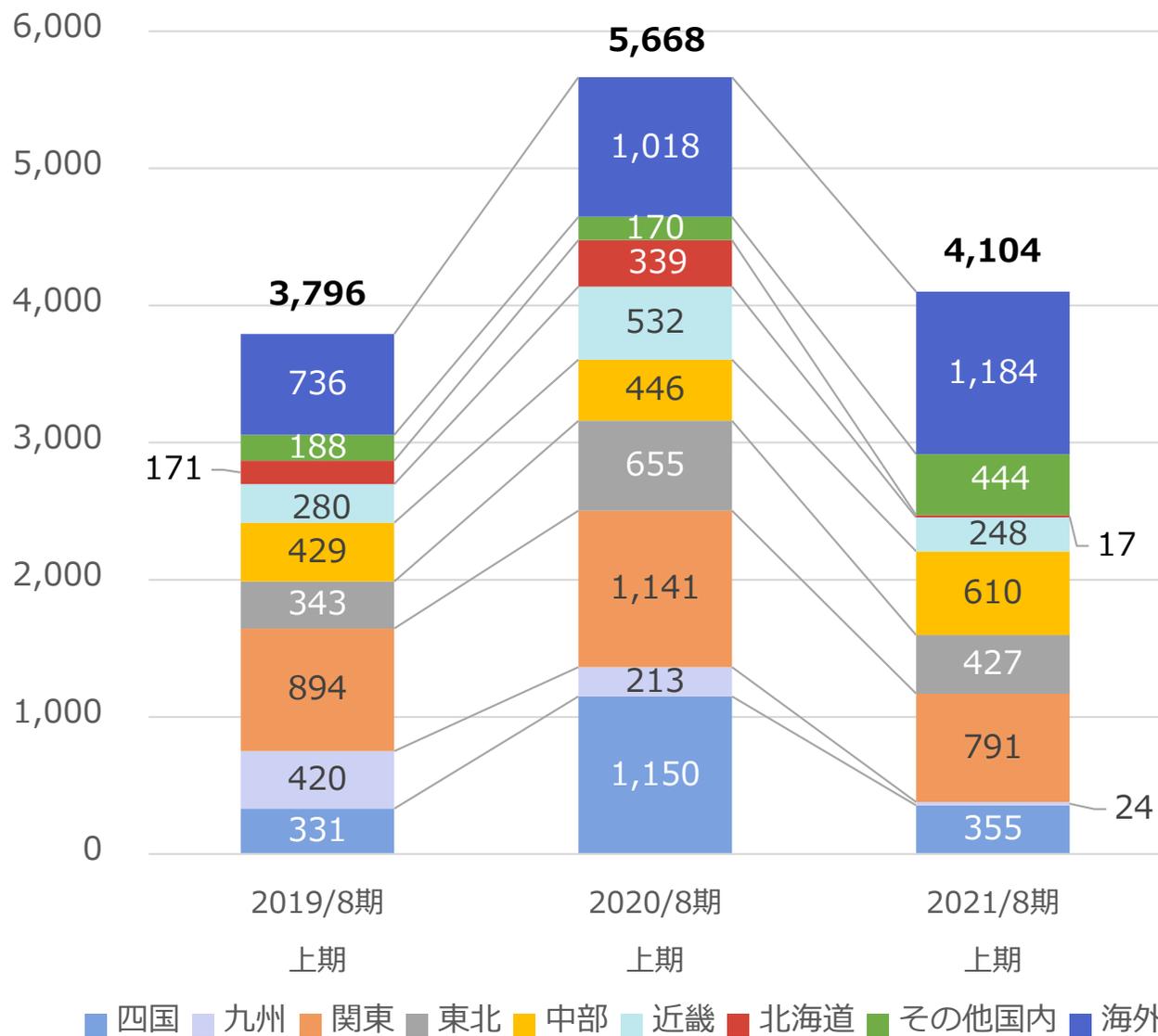


- ・ 特殊機
超低空頭対応圧入機
ゼロ矢板圧入機
GRBシステム など
- ・ 大型特殊機
回転切削圧入機（ジャイロ）
鋼管圧入機 など
- ・ 一般機
U形鋼矢板400mm幅対応機
など

決算概要 – 圧入工事事業 地域別売上



単位：百万円



国内売上の減少

緊急性や重要性の高い、防災・減災工事や災害復旧工事でインプラント工法の採用が広がるも、九州の地すべり抑止や四国の海岸堤防補強、関東での河川・護岸の改修といった大型工事の減少により減収。

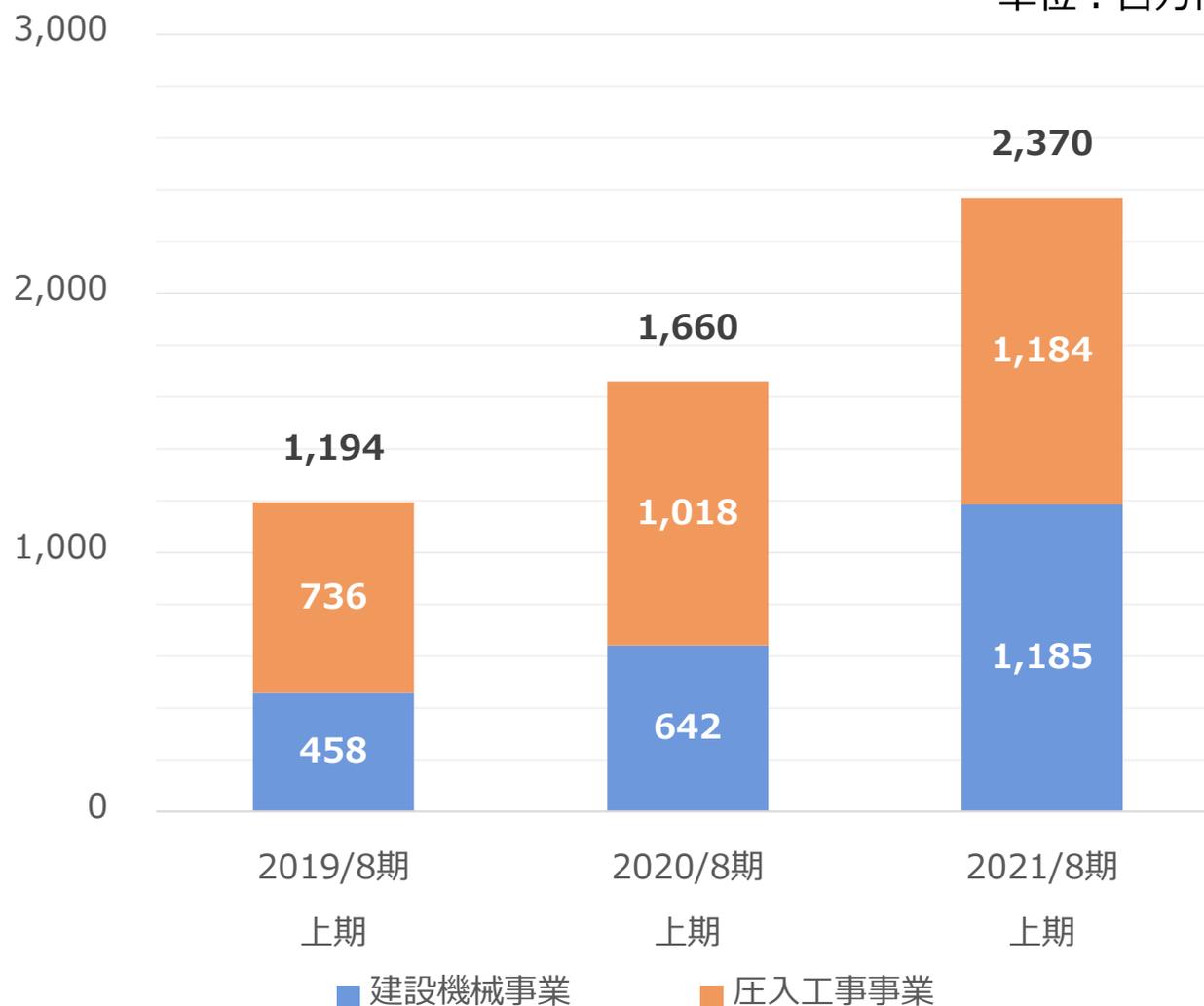
(参考)

インプラント工法の採用件数

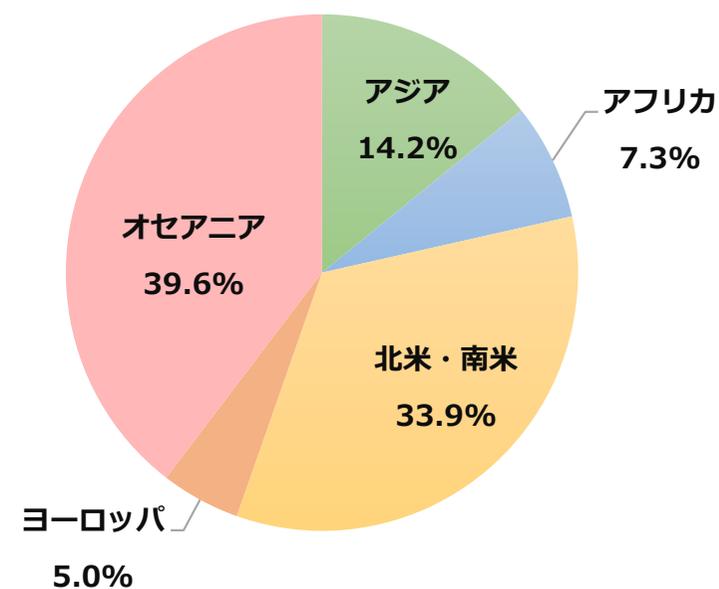
<2011年4月～2021年2月累計>
1,132件

セグメント別海外売上高

単位：百万円



海外売上高分布率



決算概要 – 連結貸借対照表



単位：百万円

科目	2020/8期末	2021/8期 上期	前期増減額
資産の部			
流動資産	25,477	25,301	▲175
固定資産	24,231	24,768	536
資産合計	49,708	50,069	360
負債の部			
流動負債	9,493	9,296	▲197
固定負債	1,803	1,663	▲140
負債合計	11,297	10,959	▲338
純資産の部			
株主資本合計	37,999	38,520	521
その他の包括 利益累計額合計	▲447	▲360	86
新株予約権	503	567	64
非支配株主持分	355	382	26
純資産合計	38,411	39,110	699
負債純資産合計	49,708	50,069	360

現金及び預金の増加 1,264百万円
 製品の減少 ▲1,079百万円
 原材料及び貯蔵品の減少 ▲250百万円

有形固定資産の増加 240百万円
 投資その他の資産の増加 333百万円

支払手形及び買掛金の増加 321百万円
 電子記録債務の減少 ▲1,412百万円
 未払法人税等の増加 382百万円
 前受金の増加 547百万円

利益剰余金の増加 488百万円

決算概要－連結キャッシュ・フロー計算書



単位：百万円

区分	2020/8期 上期	2021/8期 上期	前期増減額
営業CF	3,050	3,770	720
投資CF	▲1,126	▲1,229	▲103
財務CF	▲814	▲1,304	▲489
現金等 期首残高	4,920	5,324	403
現金等 期末残高	6,027	6,598	571

◇営業CF

前期増減額

720百万円

- ・法人税等の支払額の減少および法人税等の還付額の増加などの影響で営業CFは増加

◇投資CF

2021/8期

▲1,229百万円

- ・有形固定資産の取得による支出

▲1,218百万円

◇財務CF

2021/8期

▲1,304百万円

- ・配当金の支払額

▲952百万円

- ・短期借入金の純減額

▲283百万円

2021年8月期 業績予想

単位：百万円

	2020/8期 実績	2021/8期予想			
		上期実績	下期予想	通期予想	前年比
売上高	24,640	13,293	13,906	27,200	+10.4%
営業利益	2,498	2,169	1,680	3,850	+54.1%
経常利益	2,792	2,220	1,679	3,900	+39.7%
当期純利益 [※]	1,400	1,446	1,253	2,700	+92.7%
1株純利益	51.28円	52.85円	45.79円	98.64円	+92.4%

※当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益

(1) 国内展開

◎インプラント工法の採用増

- 事前防災・減災対策、社会インフラの老朽化対策を中心に工法採用は堅調に推移
- 当社工法に対する社会的な期待感とニーズは依然として高い

◎顧客の設備投資に対する慎重な姿勢

- 新型コロナウイルス感染症拡大への懸念
- インバウンド需要激減等による民間建設投資の減少

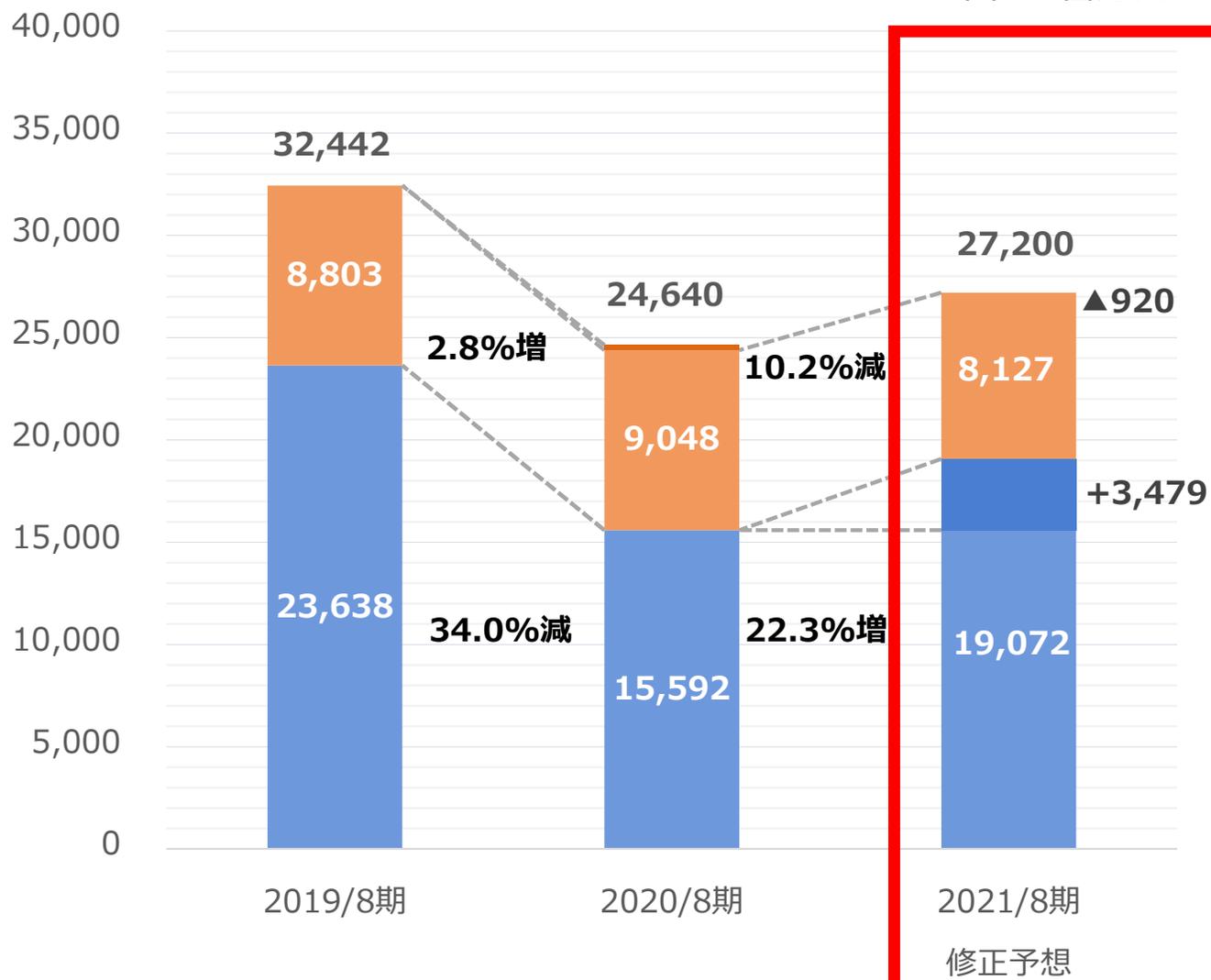
(2) 海外展開

◎ パッケージで工法を提案、世界市場で工法普及を加速

- ブラジル 鉾津ダム防護壁にインプラント工法の提案継続
- 米国での運河護岸改修、鉄道事業に圧入工法採用
- 中国北部で新代理店（天遠社）を通じて工法普及を加速
- セネガル共和国ダカール港の岸壁改修工事（ODA案件）完了予定

業績予想 – セグメント別売上推移

単位：百万円



■ 建設機械事業 ■ 圧入工事事業

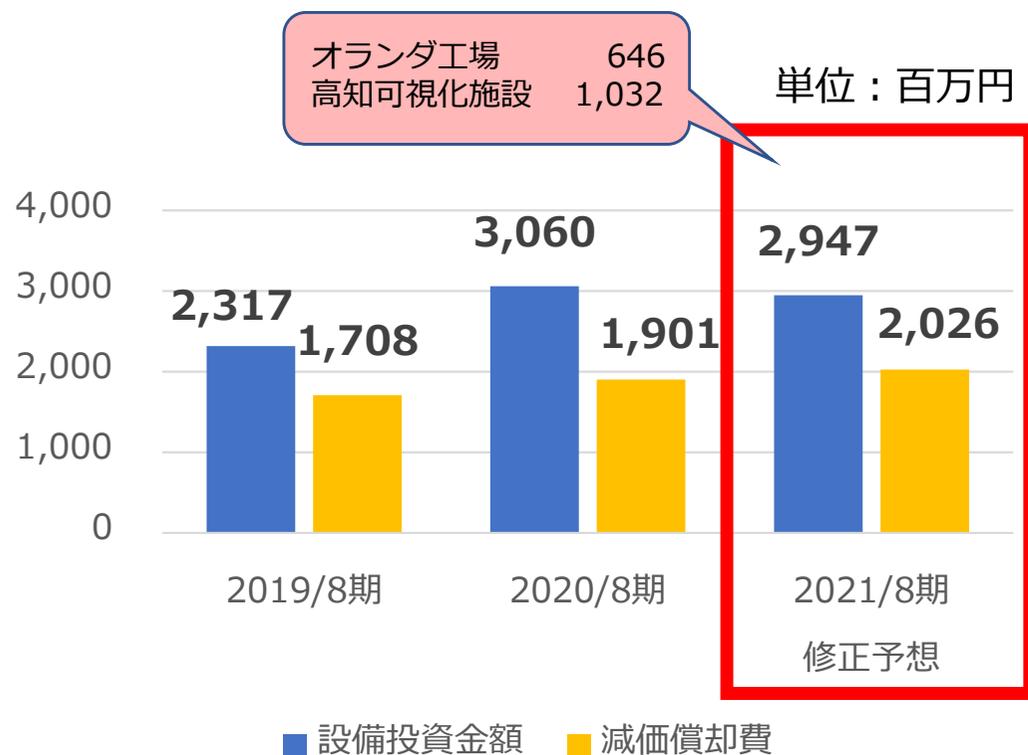
◇ 建設機械事業 3,479百万円増

国内外でのインプラント工法の採用拡大によって、圧入機の販売が増加。

◇ 圧入工事事業 920百万円減

大型工事の減少により減収。

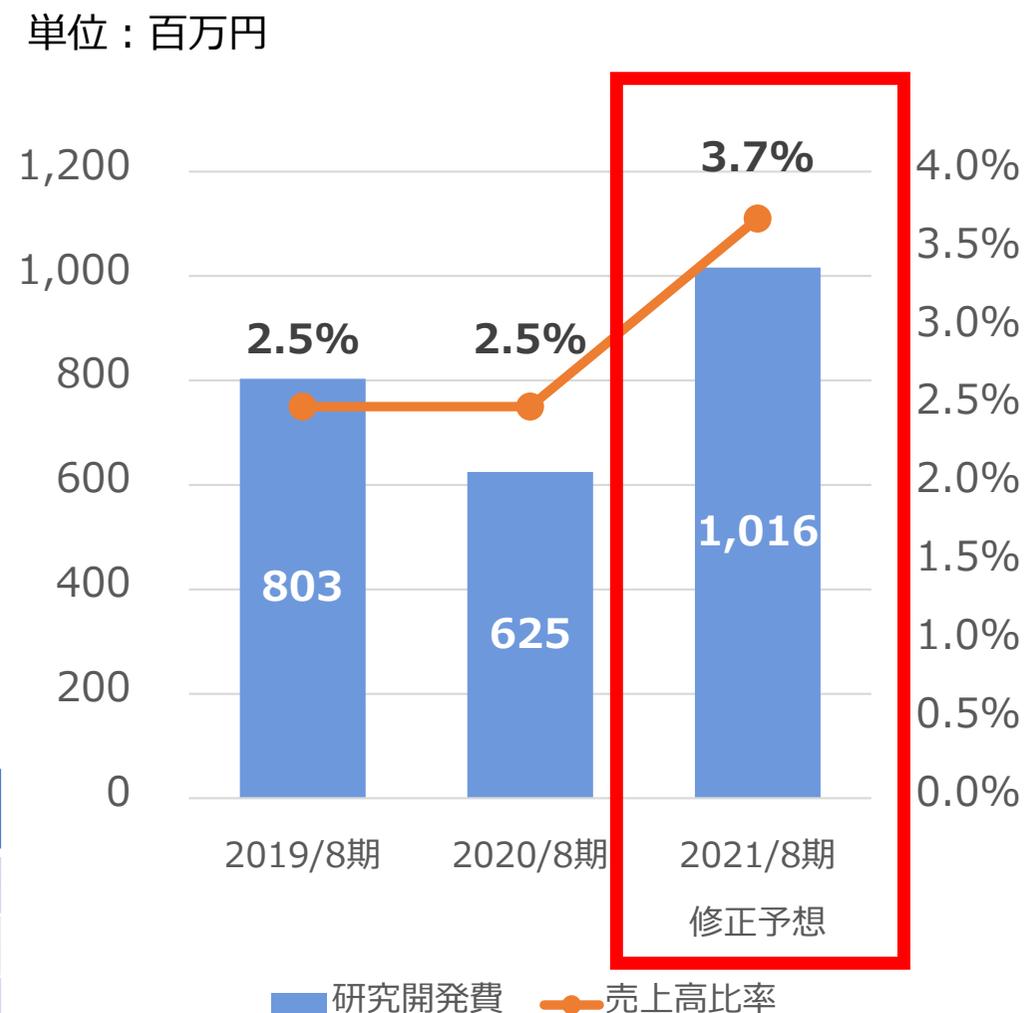
◎ 設備投資、減価償却費



設備投資内訳

	2019/8期	2020/8期	2021/8期 修正予想
レンタル・デモ用機械	996	1,501	820
事務所、工場取得・整備	602	1,004	646
その他	719	555	1,481
合計	2,317	3,060	2,947

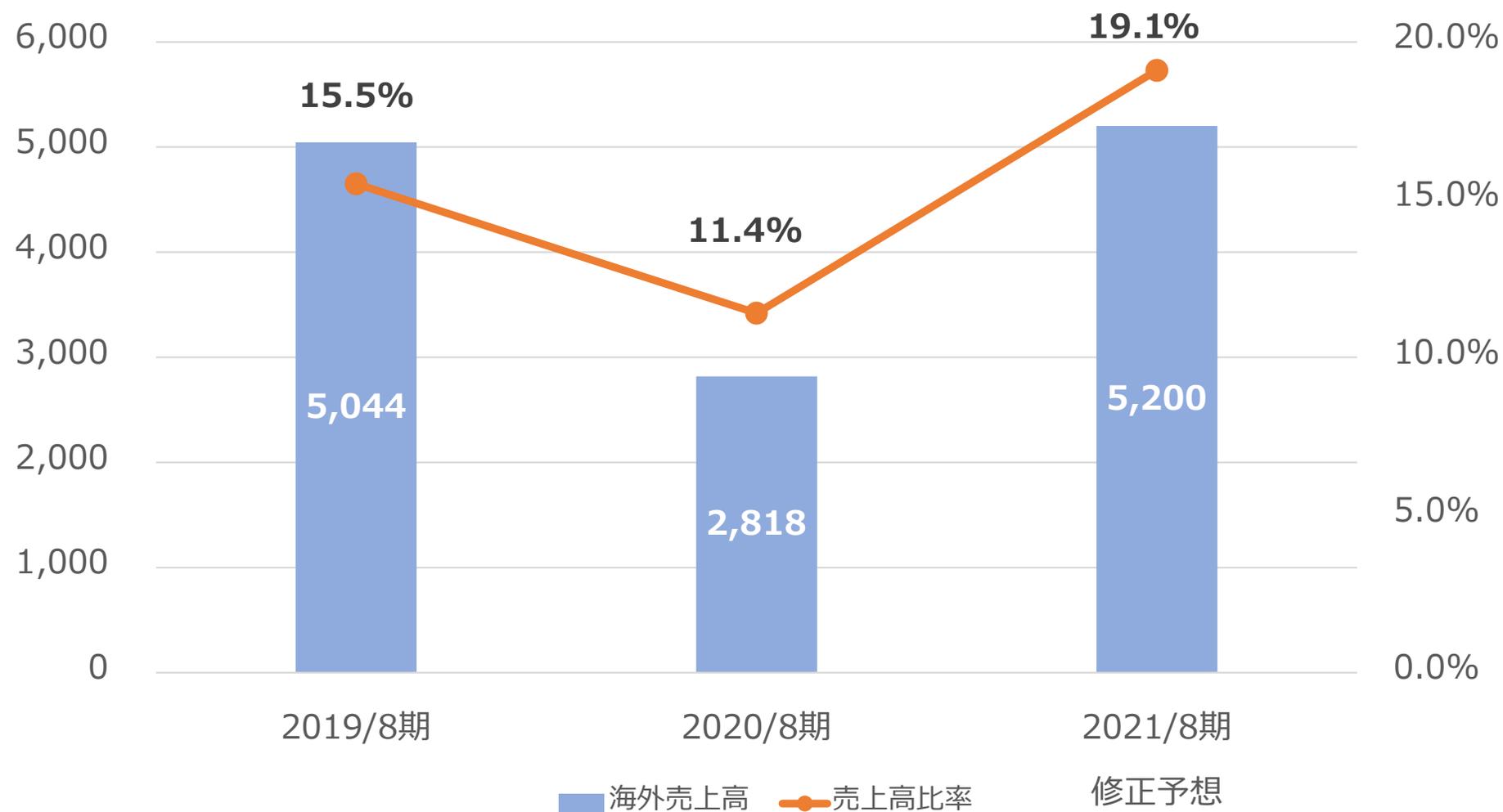
◎ 研究開発費



業績予想 – 海外売上の推移



単位：百万円

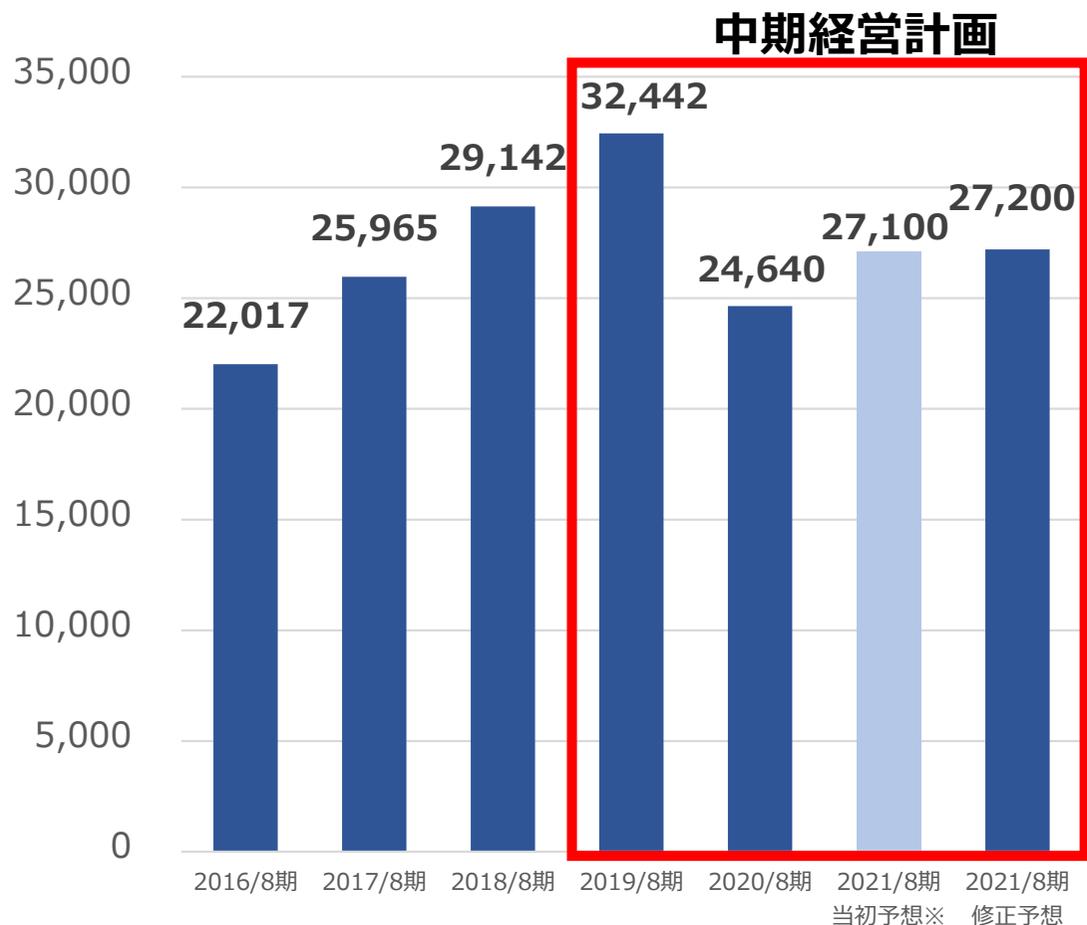


業績予想 – 中期経営計画の進捗



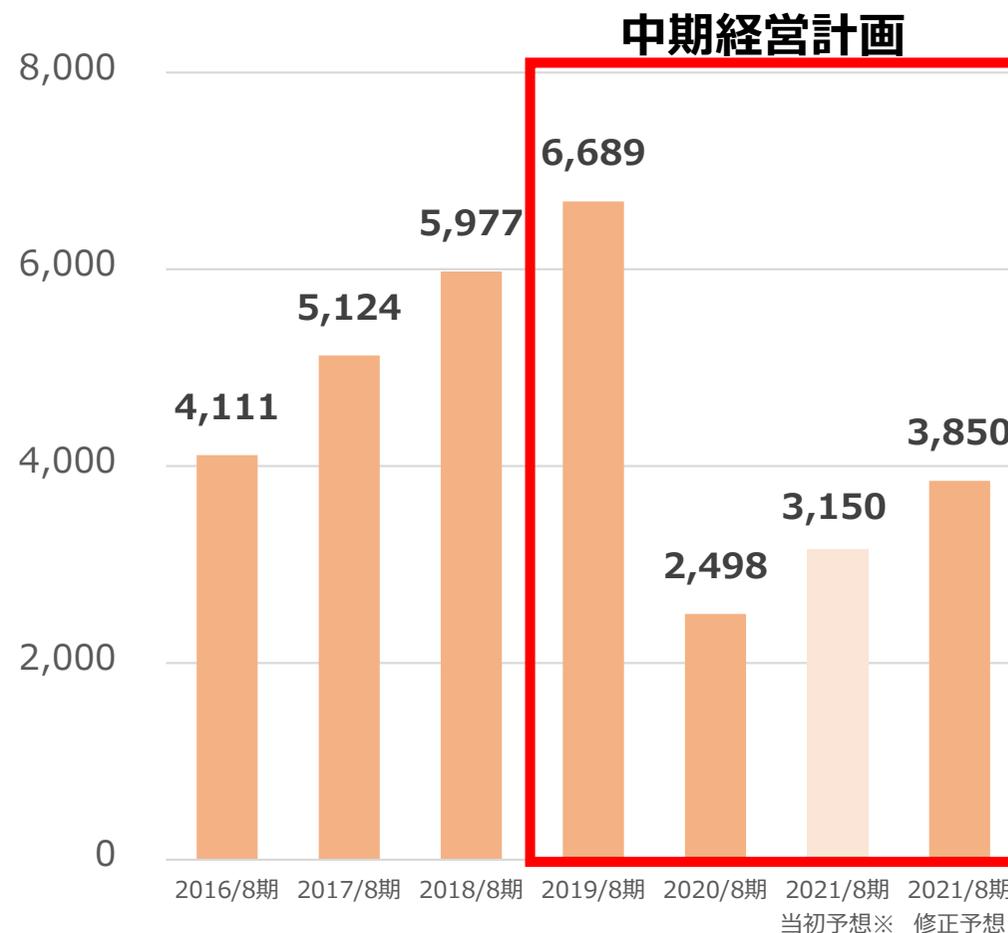
【売上高】

単位：百万円



【営業利益】

単位：百万円



※2020年10月9日に公表した中期経営計画の修正値

株主還元

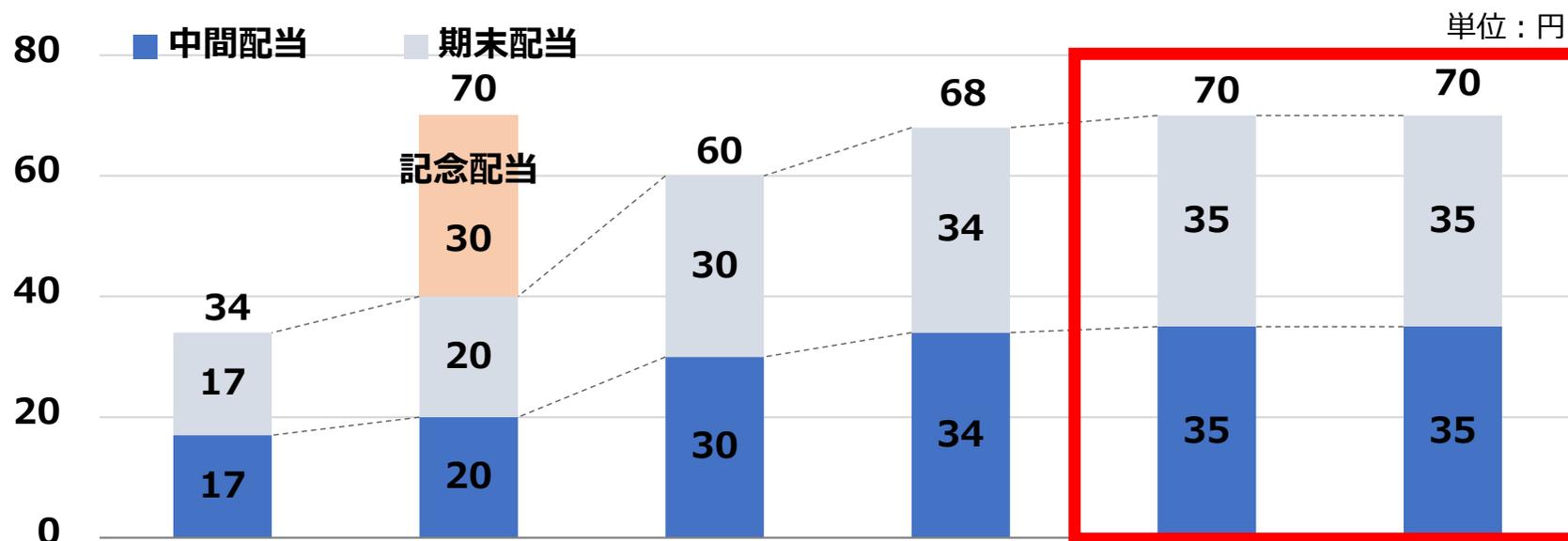
2020/8期

第2四半期配当金…普通配当 35円
 期末配当金 …普通配当 35円



2021/8期

第2四半期配当金…普通配当 35円
 期末配当金 …普通配当 35円 (予想)



	2016/8期	2017/8期	2018/8期	2019/8期	2020/8期	2021/8期予想
当期純利益 (百万円)	2,725	3,671	4,151	4,571	1,400	2,700
1株当たり純利益 (円)	110.55	146.35	155.75	168.80	51.28	98.64
配当性向 (%)	30.8	47.8	38.5	40.3	136.5	71.0
純資産配当率 (%)	3.7	3.5	5.7	4.8	5.1	5.0

※2017/8期 第2四半期配当金…普通配当 20円 記念配当10円 (創業50周年記念配当)
 期末配当金 …普通配当 20円 記念配当20円 (東証第一部上場記念配当)